



Pharmaceuticals and Medical Devices Agency

独立行政法人 医薬品医療機器総合機構

PMDAは、医薬品等の承認審査、安全対策、健康被害救済の業務を行っている独立行政法人です。

現在実施中（応募期間H23.8.29～H23.10.11まで）の技術系職員の募集に関し、業務内容・募集内容等について、以下のとおり業務説明会を実施いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

※今回の募集では、医薬系のみならず工学系の方の応募を特にお待ちしております。
※説明会は事前の参加登録が必要です。詳しくは当機構HPをご覧ください。

採用時期：平成24年4月1日、あるいはそれまでの時期

<業務説明会>

第1回 9月14日（水）18：30～（2時間程度）
大 阪：KKRホテル大阪

第2回 9月28日（水）18：30～（2時間程度）
東 京：PMDA内会議室<新霞が関ビル>

第3回 10月3日（月）18：30～（2時間程度）
東 京：PMDA内会議室<新霞が関ビル>

問い合わせ先

独立行政法人医薬品医療機器総合機構 総務部人事課

TEL：03-3506-9427

E-mail：saiyo@pmda.go.jp

Home Page：http://www.pmda.go.jp/



医薬品医療機器総合機構 技術系（専門職）職員の募集について

今回の募集では、医薬系のみならず工学系の方の応募を特にお待ちしております。

独立行政法人 医薬品医療機器総合機構

(1) 職務内容

医薬品、医療機器等の品質、有効性、安全性等に関する専門的、科学的知識を必要とする次の業務

- ア 医薬品、医療機器等の承認審査に関する業務
- イ 医薬品のGCP、GMP調査等及び医療機器のGCP、QMS調査等に関する業務
- ウ 医薬品、医療機器等の安全性情報の調査、分析、評価に関する業務
- エ 薬剤疫学的手法等を用いた医薬品等の安全性にかかる調査、分析、評価に関する業務
- オ 医薬品等による健康被害の救済に関する業務
- カ 医薬品及び医療機器のガイドライン等の国際調和に関する業務

(2) 応募資格

次のアからコのいずれかに該当する方

- ア 次の分野を専攻した修士課程以上の大学院修了（見込みを含む）者
 - ・薬学（（2）イを除く。）
 - ・工学（医用生体工学、医用工学、生体工学、臨床工学、医用材料学、医用安全管理学、医用放射線学等）
 - ・毒性学
- イ 薬学（注 薬学6年制）の大学卒業見込みの方
- ウ 医薬品、医療機器等の安全性情報の調査、分析、評価に関する業務を行うのに必要な知識と経験を有する方であって、大学卒以上の方（国内・海外の関連文献情報を調査・整理する業務経験も含まれる。）
- エ 病棟業務、医薬品安全管理業務、医療機器安全管理業務又は医療安全管理業務の経験及び知識を有する薬剤師、看護師又は臨床工学技士であって大学卒以上の方
- オ 毒性の知識及び経験を有する獣医師
- カ 理学、農学、工学、獣医学等の博士号の取得者（見込みを含む）であって、細胞培養や細菌・ウイルスに関する知識及び経験を有する方
- キ 医薬品、医療機器のGMP（QMS）、品質管理、品質保証に関する業務に従事した経験及び知識を有する方であって、大学卒以上の方
- ク 市販後安全性調査又は臨床試験に関する知識と経験を有する方であって、大学卒以上の方
- ケ 疫学、医療統計に関する知識と経験を有する方であって、大学卒以上の方

- コ 医療情報の知識と経験を有する方であって、大学卒以上の方
- 注 上記の薬学6年制は、学校教育法で「薬学を履修する課程のうち臨床に係る実践的な能力を培うことを主たる目的とするもの」として就業年限を6年と規定されている課程。
- ※ 臨床経験のある医師の方並びに生物統計学の専門知識を有する方につきましては、臨床医学担当職員並びに生物統計担当職員の募集を別に行っていますのでお問い合わせください。

(3) 採用人数

技術系専門職全体として30人程度

(4) 採用時期

平成24年4月1日、あるいはそれまでの時期。(相談により決定)

(5) 処遇(現行(給与規程)の新卒者の場合。ただし、国に準拠して変動の可能性あり。)

・給与：給与規程により決定

初任給(地域手当を含む) 253,228円/修士修了

” 278,716円/博士修了

昇給等/定期昇給は年1回、賞与は6月・12月の年2回

諸手当/扶養手当、地域手当、通勤手当、住居手当、超過勤務手当等

・勤務地：東京都千代田区霞が関3-3-2新霞が関ビル

独立行政法人医薬品医療機器総合機構

・勤務時間：9時00分から17時30分、又は9時30分から18時00分

(休憩：12時15分から13時00分)

(6) 休日・休暇

土曜日、日曜日、国民の祝日、年末年始(12/29-1/3)、年次休暇、育児休業、介護休暇、その他特別休暇

(7) 福利厚生

各種社会保険、宿舍貸与、財形貯蓄

(8) 応募書類

①採用試験受験申込書兼履歴書 (PDF)

②自己紹介書 (MS-WORD・PDF)

③研究業績、研究のテーマ・内容、業務履歴、語学力、その他PMDAの業務に役に立つと思われる自己の知識・経験等を記入ください。

(また、研究業績がある場合には、主な論文、学会発表抄録コピーなどを添付ください。)

④大学卒業証明書及び成績証明書

※成績証明書が発行されない場合には、理由を付してください。(詳細は、別添「応募に関するQ&A」を参照のこと)

- ⑤大学院修士課程を修了された方にとっては、④のほか修士課程修了証明書及び修士課程成績証明書（修了見込み証明書の提出が可能な方は修了見込み証明書）
- ⑥博士学位を取得された方にとっては、④・⑤のほか博士課程修了証明書又は博士学位取得証明書（修了見込み証明書の提出が可能な方は修了見込み証明書）
- ⑦薬剤師、看護師、臨床工学技士又は獣医師の方にとっては、その免許証の写し
- ⑧返信用封筒（サイズは長3で切手（380円）を貼付の上、返信先の住所及び氏名を表面に記載してください。）

（注1）年齢が40歳以上の方につきましては、④・⑤の成績証明書の提出の必要はありません。

（注2）⑧以外の提出書類は返却いたしません。

（注3）応募の際には、上記の各証明書を必ず添付ください。これらの書類が添えられていない場合には、第1次審査（書類審査）ができません。

（注4）可否の結果につきましては、簡易書留にてお送りいたします。

※書類に記載されている情報は、選考及び採用以外の目的には使用しません。

（9）応募方法

応募書類を下記に郵送（簡易書留）してください。（直接持参も可です。）

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル10階
独立行政法人医薬品医療機器総合機構 総務部人事課

※直接持参される方は、18時までにお持ち下さい。

（10）応募期限

平成23年10月11日（火） 必着

（11）選考方法

- ・第1次審査（書類審査）、第2次審査（小論文及び面接試験）及び第3次審査（最終面接試験）により、選考します。
 - ・第1次審査の結果は、平成23年11月7日頃投函を予定しています。
 - ・第2次審査は平成23年11月16日～11月22日頃の間を予定しています。
 - ・第3次審査は平成23年12月中旬頃を予定しています。
- ※第2次審査及び第3次審査の面接時間等につきましては、こちらから日時をお知らせします。ただし、薬学6年制での医療機関等における実習などの諸事情により、指定された面接日時の受験が困難な場合には可能な限り調整いたします。
- （詳細は、別添「応募に関するQ&A」を参照のこと）

（12）その他のご留意いただきたい事項

- ・国家公務員に準じた職務制限及び離職後従事制限があります。
- ・医薬品、医療機器等の製造業・製造販売業等、PMDAの業務と密接な関係にある営利企業に在職されていた方や、配偶者等が製薬企業等に在職している方には、出身企業等に係る審査、調査、指導等の業務に従事させない等の制限があります。

・業務の性格上、所要の守秘義務があります。

※職員就業規則及び細則の規定を参照ください。また、具体的な事例については、下記問い合わせ先まで御相談ください。

(13) 業務説明会 (詳細は http://www.pmda.go.jp/public_html/notice/index.html)

- ① 第一回目 9月14日(水) 18時30分から(所要2時間程度)
於：大 阪 (KKRホテル大阪)
- ② 第二回目 9月28日(水) 18時30分から(所要2時間程度)
於：東 京 (PMDA内会議室)
- ③ 第三回目 10月3日(月) 18時30分から(所要2時間程度)
於：東 京 (PMDA内会議室)

※ ホームページの業務内容も参照ください。

(PMDAの業務(承認審査業務、安全対策業務、健康被害救済業務)部分だけでなく、承認情報等もご覧頂きたいと思えます。)

(14) 応募に関するお問い合わせ先

独立行政法人医薬品医療機器総合機構 総務部人事課

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル10階

TEL: 03-3506-9427

E-mail: saiyo@pmda.go.jp

応募に関するQ&A